

衆生身心御書

御書新版 2047頁 5行目〜7行目
御書全集 1595頁 18行目〜1596頁 1行目

当世は世みだれて民の力よわし。

いとまなき時なれども、心ざしのゆ

くところ、山中の法華経へ、もうそ

うがたかなをおくらせ給う。福田

によきたねを下ろさせ給うか。なみ

だもとどまらず。

通解

今の世は乱れて、民の生きる活
力も弱まっている。暇もない時節
なのに、強い信心のゆえに（日蓮
の身を案じて）身延の山中の法華
経へ、貴重なタケノコを供養され
ました。福田に素晴らしい善根の
種をまかれたのでしようか。その
厚い志に涙も止まらない。

語句

もうそ^{孟宗}うがた^筍かな

「孟宗のタケノコ」の意。中国の三国時代の孟宗が、冬に
母親の好物のタケノコを手に入れた故事に由来する。得
がたいものを手に入れることを譬えている。

福田^{ふくでん}

福德をもたらず因を、田畑に譬えたもの。